

## 被験者募集のご案内

[内容に関するお問い合わせ先・書類宛先]

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1

TEL 0422-47-8000(内線 2504)

研究責任者 杏林大学保健学部リハビリテーション学科理学療法学専攻 跡見友章

現在、跡見研究室では、「足部への視点の相違が注意の指向性に与える影響～脳波計測による検討～」というテーマについて検討するため、以下の実験について被験者を募集しています。

研究課題名	足部への視点の相違が注意の指向性に与える影響～脳波計測による検討～
対象者の概要	整形外科的・神経的な既往の無い健常な 20 歳以上の男女 20 名
実験の概要	<p>1. 研究の概要</p> <p>身体運動を適切に行うためには、自身の身体を適切に認識し運動を実行することが必要とされます。これには自身の身体を自身のものとして感じる感覚＝身体所有感が重要とされます。一方で脳血管疾患患者では、脳機能の障害により自己の身体を適切に知覚することができなくなることがあります。特に、姿勢制御において重要な役割を担っている下肢や足部において障害が生じた場合には、歩行などの基本動作能力に大きな影響を及ぼします。本研究は、脳波を計測することで、身体部位に関する視点の相違によって生じる注意の指向性に関連する脳活動を抽出することを目的とします。</p> <p>2. 実験方法</p> <p>実験中は脳波と筋電図を計測するため、頭皮と上肢か下肢へ小さな電極を装着します。実験中は椅子に座った状態で PC のモニターを観察してもらい、その際の脳波と筋電図を記録します。そのデータから身体部位に関する視点の相違による脳活動の違いを検討します。</p>
実験時間	概ね 60 分程度
実施期間	2024 年 4 月 5 日 ～ 2025 年 3 月 31 日
謝礼	あり ・ なし ※支払いが生じる場合は杏林大学の規定に準ずる
申し込み方法	<p>■メールまたは QR コードによる応募をお願いいたします。</p> <p>① メールアドレス: tatomi@ks.kyorin-u.ac.jp</p> <p>② メール本文へ以下をご記載ください:</p> <p>-----</p> <p>氏名:</p> <p>連絡先(メールアドレス):</p> <p>希望する曜日・時間帯など:</p> <p>-----</p> <p>※メールでのご連絡または QR コードによる登録をいただきましたら、折り返しこちらからご連絡をいたします。</p> 